

## 第5回小林製菓の紅麴配合食品にかかる大阪市食中毒対策本部会議

- 1 日 時 令和6年10月10日（木）16:30～17:20
- 2 場 所 大阪市役所5階 特別会議室
- 3 出席者 横山市長、山本副市長、健康局長、健康局首席医務監、健康局総務部長、健康局生活衛生担当部長、保健所長、保健所生活環境担当部長、政策企画室市民情報部長、（地独）大阪健康安全基盤研究所微生物部長、（地独）大阪健康安全基盤研究所衛生化学部長
- 4 議事及び要旨
  - （1）原因究明にかかる調査・対応方針
    - ・ 前回の対策本部会議で決定した原因究明にかかる調査・対応方針について再確認した。
  - （2）各調査の状況
    - ・ 10月9日時点における死亡申出事例及び死亡申出事例以外の事例について、健康被害調査の状況を確認した。また、「初期調査により確認された特徴的な症状」を調査項目に加えた健康被害者の再調査結果について、疫学解析を実施し、「健康被害事例の疫学調査結果（令和6年8月30日時点のとりまとめ）」として確認した。
    - ・ 9月18日に厚生労働省により公表された製品等検査・毒性試験の結果について確認した。
    - ・ 8月27日、28日に行った旧大阪工場立入調査について、製造記録の確認・聞き取り調査の結果及び小林製菓の報告について確認した。
  - （3）調査を踏まえた対応
    - ・ 国の原因究明において確認された事項及び本市において確認された事項を踏まえれば、本件を食中毒であると判断することが妥当である旨の保健所長の報告に関し、当該判断は妥当であると決定した。
    - ・ 今後、必要な情報を精査し、法令に基づき食中毒詳報をとりまとめ、厚生労働省に報告することを決定した。
    - ・ 食中毒の「症状」や「規模」の特定として、その要件等を定めるため、学資経験者及び本市専門職で構成する「専門委員会」を設置し、議論す

ることを決定した。

- ・汚染経路の推定として、厚生労働省での原因究明結果、大阪健康安全基盤研究所による製品検査結果、旧大阪工場への立入調査結果等を踏まえ、今後、総合的に検討し、その結果について、食中毒詳報等の事項として厚生労働省へ報告することを決定した。

#### （４）製品の回収・廃棄

- ・現状の確認が行われ、前回の対策本部会議で決定した方針について再確認した。